

■経済学研究科 博士後期課程

【入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）】

一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程では、経済学の研究者、または学識ある最先端の高度な専門的職業人を養成することを目的としています。こうした人材を輩出するため、以下「1. 求める学生像」に掲げる能力や資質を持った方の入学を期待しています。この目標のため、「2. 入学者選抜の基本方針」に基づいて入学者を選抜します。

1. 求める学生像

以下のすべてを備えた人を求めています。

- (1) 経済学の高度な専門的知識と分析技術。
- (2) 現象を捉えて的確な論理構成で示し、かつ最先端の学術論文や研究発表を理解するために必要な日本語または英語の語学力。
- (3) 社会問題への高い関心を持ち、学術的意義、発展性、遂行可能性のある課題を適切に設定し、それを解決しうる道筋を描く思考力、及び能動的態度。

2. 入学者選抜の基本方針

修士課程での成績、その他学力を判定する資料、研究計画書、修士論文（またはそれに代わる論文）、口述試験などによって、上記の知識や能力、態度を評価し、選抜します。